

しなののうた

集いくる年内外より百余名
白髪目立ちて時経るを知る



杉田小百合

しなののうた

形見なる師の賜われる紫の着物をきればきりりとなれぬ

杉田小百合



しなののうた

病床に紅ひき笑めるい登美枝師の面影めぐる今日十回忌



杉田小百合

しなののうた

らいてうの研究積める著書多く登美枝師われを導きくるる

杉田小百合



しなののうた

女性史を学びてご縁結びたる登美枝師われの心に生きる



杉田小百合